

令和6年度下水道事業会計 決算の概要

1	総括表	1 頁
2	収支状況概要図	2 頁
3	財政状況の推移	3 頁
4	業務量	4 頁
5	主要事業	5 頁
6	主要事業のイメージ図	6、7 頁

令和7年12月
札幌市下水道河川局

1 総括表

(単位:千円)

区分	項目	収入				項目	支出				収支差引		
		6年度予算 A	6年度決算 B	翌年 度額 C	増減 B-(A-C)		6年度予算 D	6年度決算 E	翌年 度額 F	不用額 D-E-F	6年度予算 G(A-D)	6年度決算 H(B-E)	差引 H-G
当年度分 収入及び 支出	営業収益	40,259,059	39,568,608	0	△ 690,451	営業費用	49,555,398	48,360,715	0	1,194,683			
	下水道料	20,953,614	20,874,103	0	△ 79,511	維持管理費	22,912,638	22,014,172	0	898,466			
	一般会計	18,524,501	18,079,503	0	△ 444,998	人件費	2,933,602	2,708,971	0	224,631			
	負担金等					物件費	19,979,036	19,305,201	0	673,835			
	その他の	780,944	615,003	0	△ 165,941	減価償却費等	26,642,760	26,346,543	0	296,217			
	営業外収益	12,640,974	12,085,284	0	△ 555,690	営業外費用	2,457,725	2,131,023	0	326,702			
						予備費	30,000	0	0	30,000			
	小計	52,900,033	51,653,893	0	△ 1,246,140	小計	52,043,123	50,491,737	0	1,551,386	856,910	1,162,156	305,246
	特別利益	1,967	① 11,979	0	10,012	特別損失	91,877	② 25,183	0	66,694	△ 89,910	③ △ 13,204	76,706
	計	52,902,000	51,665,872	0	△ 1,236,128	計	52,135,000	50,516,920	0	1,618,080	767,000	1,148,952	381,952
入資本的 収入及び 支出	企業債	31,121,000	22,703,000	7,055,000	△ 1,363,000	建設改良費	38,894,409	26,819,544	10,302,679	1,772,186			
	国庫補助金	3,637,500	1,592,500	2,045,000	0	建設事業費	38,756,191	26,715,886	10,302,679	1,737,626			
	国庫交付金	3,627,950	2,470,544	1,157,207	△ 199	その他	138,218	103,657	0	34,561			
	負担金	1,594,000	1,351,380	38,708	△ 203,912	償還金	18,188,000	18,187,420	0	580	純損失	純損失	差引
						返還金	70,000	19,932	0	50,068	△ 1,499,920	△ 699,004	800,916
		④	⑤			予備費	20,000	⑥ 0	⑦ 0	20,000			
	計	39,980,450	28,117,424	10,295,915	△ 1,567,111	計	57,172,409	45,026,895	10,302,679	1,842,835	△ 17,191,959	△ 16,909,471	282,488
	当年度分損益勘定 留保資金等	15,391,905	15,084,128		△ 307,777						15,391,905	15,084,128	△ 307,777
	合計	108,274,355	94,867,423	10,295,915	△ 3,111,017	合計	109,307,409	95,543,815	10,302,679	3,460,915	△ 1,033,054	△ 676,392	356,662
	過年度分内部留保資金	6,238,508	6,238,508								6,238,508	⑨ 6,238,508	0
総計		114,512,863	101,105,931	10,295,915	△ 3,111,017	総計	109,307,409	95,543,815	10,302,679	3,460,915	5,205,454	5,562,116	356,662

(注1) 6年度予算は前年度からの繰越分及び補正分を含む現計予算である。

(注2) 千円単位(千円未満を四捨五入)で表示しているため、合計金額と内訳が一致しない場合がある。

2 収支状況概要図

概要

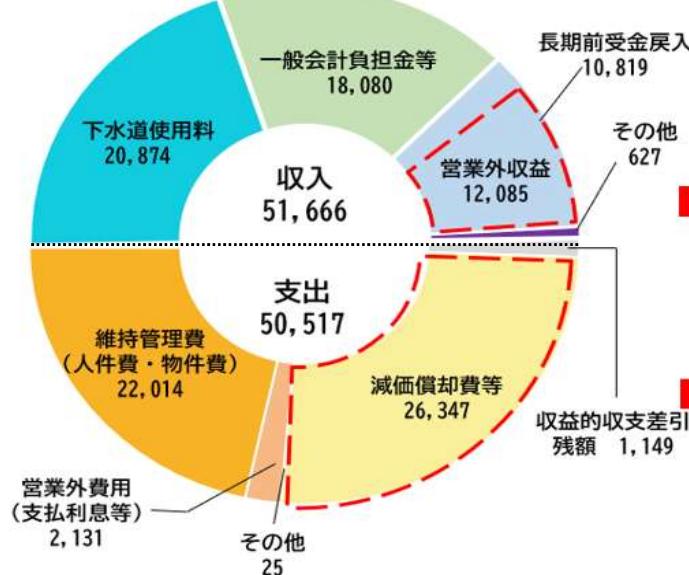
- 下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
- 収益的収支は、収入51,666百万円に対し、支出50,517百万円となり差引1,149百万円の残額が生じました。
- 資本的収支は、収入28,117百万円に対し、支出45,027百万円となり差引16,909百万円の不足額が生じました。
- この不足額については、過年度分内部留保資金、収益的収支差引残額及び当年度分損益勘定留保資金(減価償却費等)等で補填します。
- 補填した結果、令和6年度末の資金残高は5,562百万円となっております。

※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用(減価償却費等)と現金収入を伴わない収益(長期前受金戻入)を相殺した残額のことをいいます。

※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

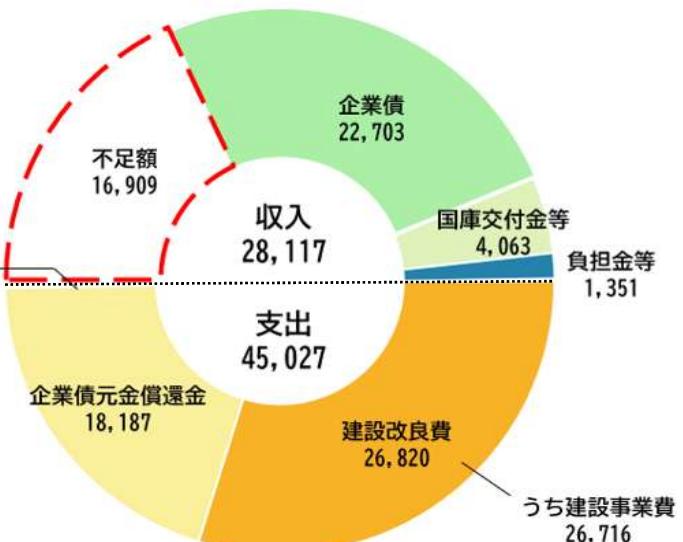
収益的収支

(単位：百万円)



資本的収支

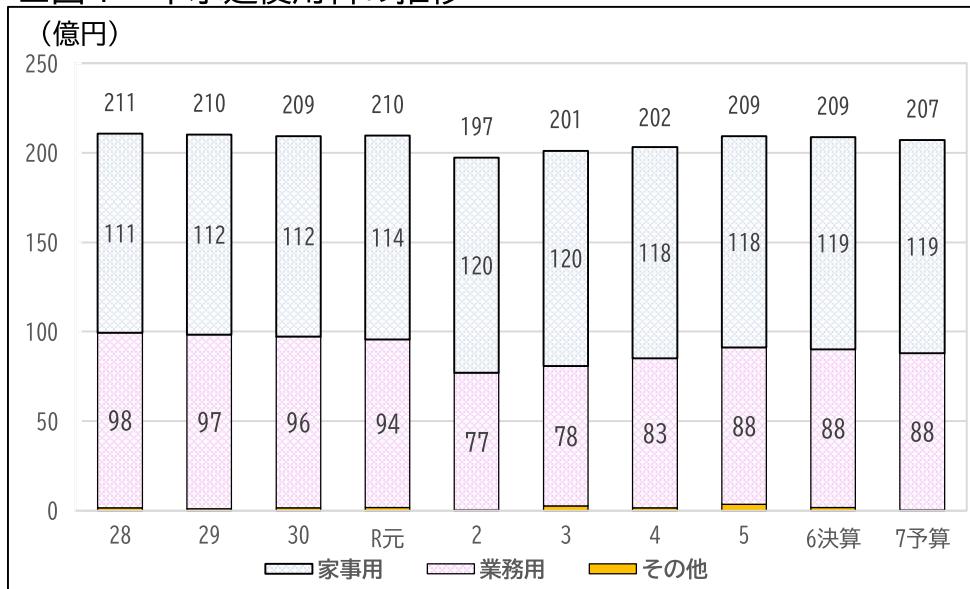
(単位：百万円)



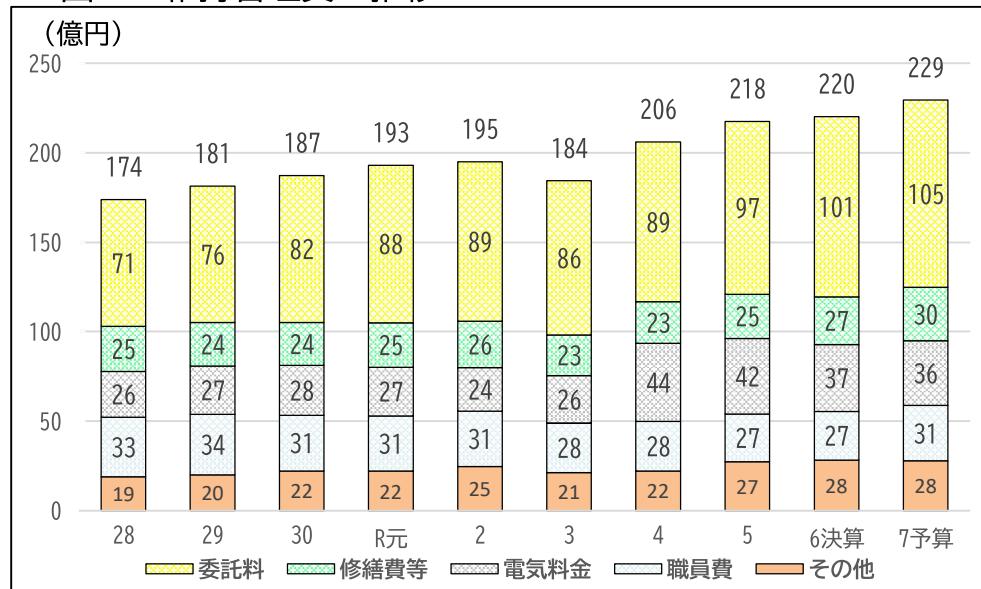
令和6年度末資金残 5,562

3 財政状況の推移

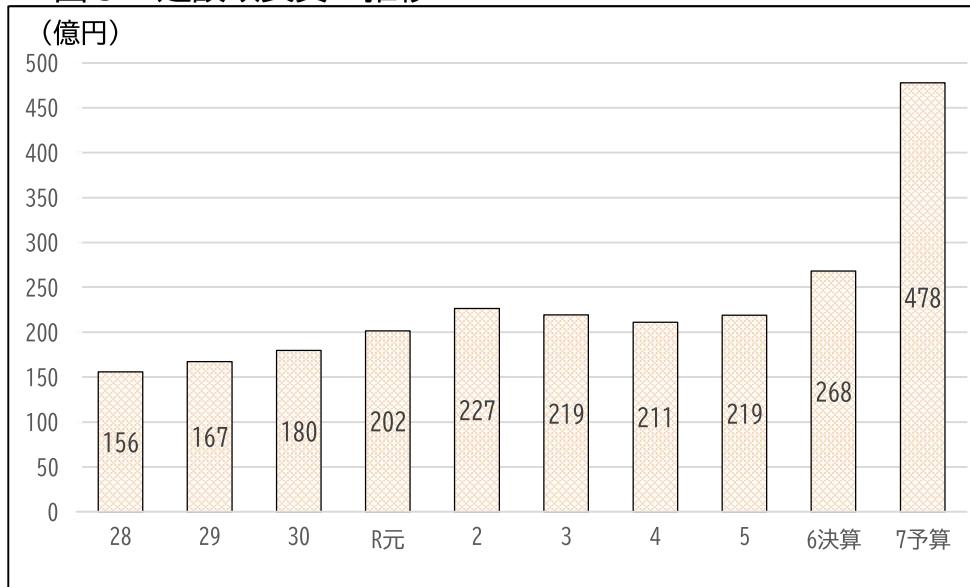
■図1 下水道使用料の推移



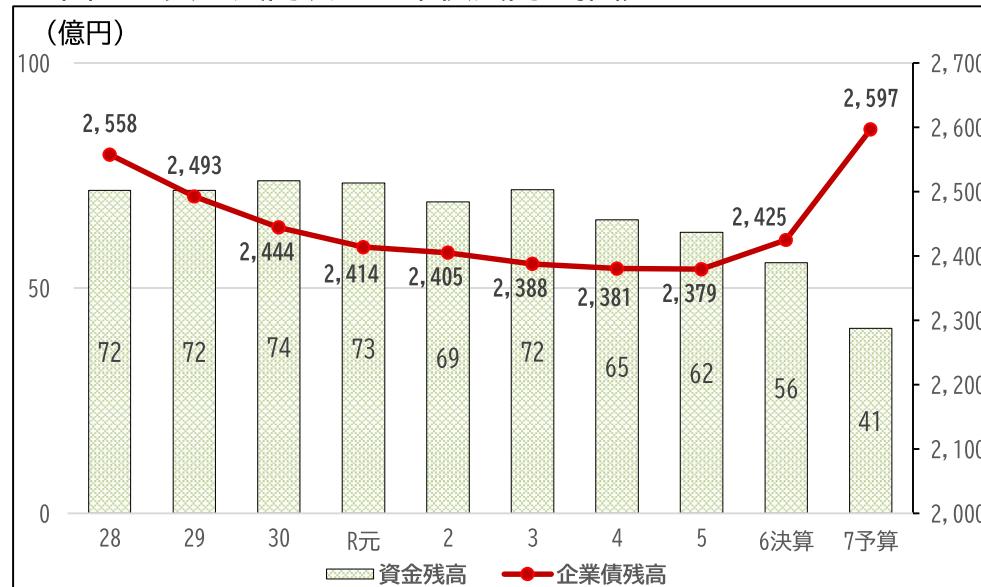
■図2 維持管理費の推移



■図3 建設改良費の推移



■図4 資金残高及び企業債残高の推移



4 業務量

区分				令和6年度	令和5年度	決算比較	
				決算 A	決算 B	増減 C (A-B)	増減率 (%) C/B
総人口	千人	ア		1,968.3	1,969.9	△ 1.6	△ 0.1
下水道普及状況	管路総延長	km		8,329.0	8,325.4	3.6	0.0
	処理面積	ha		24,828.0	24,825.0	3.0	0.0
	処理人口	千人	イ	1,964.8	1,966.4	△ 1.6	△ 0.1
	総人口普及率	%	イ/ア	99.8	99.8	0.0	0.0
水洗化普及状況	水洗化可能人口	千人	ウ	1,964.8	1,966.4	△ 1.6	△ 0.1
	水洗化人口	千人	エ	1,963.8	1,965.3	△ 1.5	△ 0.1
	水洗化普及率	%	エ/ウ	99.9	99.9	0.0	0.0
処理水量等	年間処理水量	千m ³		338,440.9	323,639.4	14,801.5	4.6
	晴天日最大処理水量	千m ³ /日		1,010.7	886.0	124.7	14.1
	処理能力	千m ³ /日		1,147.0	1,147.0	0.0	0.0
	処理固形物量	t		52,703.6	52,647.3	56.3	0.1
	年間有収水量	千m ³		200,689.1	202,050.2	△ 1,361.1	△ 0.7

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務	22,014百万円	施設の建設に関する事業	26,716百万円
① 管路施設の維持管理	5,237百万円 (23.8%)	対象施設 管路整備延長：30.6Km、ポンプ場：4か所、処理場等：12か所	
〔施設数〕 管理延長 マンホール数 公共ます	8,325.4km 217,060か所 446,746か所	① 下水道施設の再構築 24,942百万円 (93.4%)	
〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費) 管路調査 (TVカメラ) 管路点検(目視) 管路修繕	(4,548百万円) 222.0km 1,441.3km 3,247か所	〔管路〕 老朽管改築等 公共ます設置業務 新規整備 他事業関連(道路、アクセス幹線) 〔ポンプ場〕 手稻中継ポンプ場ほか実施設計 〔処理場等〕 西部スラッジセンターほか設備改築等	25.4km 2,413か所 1.1km 2.8km 2か所 11か所
② ポンプ場・処理場の維持管理	13,594百万円 (61.7%)	② 災害に強い下水道の構築 1,722百万円 (6.4%)	
〔施設数〕 ポンプ場 水再生プラザ その他施設	16か所 10か所 7か所	〔管路〕 中の島地区ほか雨水拡充管等(雨水対策) 〔ポンプ場〕 米里中継ポンプ場ほか実施設計等(地震対策) 〔処理場等〕 新川水再生プラザほか耐震診断基本設計(地震対策)	1.3km 2か所 2か所
③ その他の経費	3,183百万円 (14.5%)	③ 公共用水域の水質保全 24百万円 (0.1%)	
〔主な費用内訳〕 (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,841百万円)	〔処理場等〕 合流改善計画の事後評価に係る調査検討業務(水質保全)	
		④ 下水道エネルギー・資源の有効利用 28百万円 (0.1%)	
		〔管路〕 下水熱利用に係る調査検討業務 〔処理場等〕 脱水汚泥・焼却灰肥効成分分析業務	

(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

【下水道施設の再構築】

(1) 都心アクセス道路整備に伴う管路の移設工事



(2) 老朽管改築(管更生工法)



昭和初期に整備した下水管(老朽管)



管更生工法による老朽管の改築

主要事業イメージ図

【災害に強い下水道の構築(雨水対策)】

